

2026 年 5 月 8 日

第 16 期 事業報告（案）

自 2025 年 4 月 01 日

至 2026 年 3 月 31 日

一般財団法人 大阪大学産業科学研究協会

1. 活動方針

科学技術による産業の発展・それによる生活の向上に貢献するために、産学間の連携をより一層緊密にし、事業化等も視野に入れた新たな連携方策の展開を図っていく必要があります。本協会は、真の産学連携の実をあげるべく、大阪大学産業科学研究所関連の研究成果のシーズを広く世の中に情報発信し、産業界との橋渡しが出来るような事業を積極的に展開していきます。先端科学技術知識の産業界への普及事業、新産業の創造に向けた新産業創造支援事業、に加えて、産業界のニーズに基づく新技術の実用化を図るべく、産業界との新たな関係づくりに取り組み、更なる産学連携事業の発展を目指します。

2. 先端知識普及事業

(1) 産研テクノサロン

第 115 回から第 118 回までの合計 4 回の例会をハイブリッド形式で開催した。

今年度も、講演会のあと、産研内研究室の見学会を毎回実施した。

2025 年度 開催状況：

通 算 回	開催日 会場	内容	参加 人数
115	2025 年度 第 1 回 2025 年 7 月 4 日(金) 13:30～16:45 産業科学研究所 SANKEN CReA + WEB(Zoom)	「分子から創る次世代医療ソリューション」 開会挨拶 大阪大学 産業科学研究所 分子システム創成化学研究分野 教授 山口 哲志 講演① 「難治性がん治療の新戦略「マックトリガー」」 九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門 助教 新居 輝樹 講演② 「核酸集合反応を利用した選択的抗がん医薬の開発」 東京大学 大学院工学系研究科 化学生命工学専攻 准教授 森廣 邦彦 講演③ 「Designer Lectins -設計自在な「ボロノレクチン」で展開する高分子バイオエンジニアリング-」 東京科学大学 生体材料工学研究所 教授 松元 亮 閉会挨拶 大阪大学 産業科学研究所 分子システム創成化学研究分野 教授 山口 哲志 産業科学研究所 山口研究室 見学 意見交換会 SANKEN CReA	59 名 会場: 37 名 Zoom: 22 名 交流会 13 名 見学会 15 名
116	2025 年度 第 2 回	「データ科学と材料科学のクロスオーバー」 開会挨拶 大阪大学産業科学研究所 戦略室 特任教授 小倉基次	43 名

	2025 年 10 月 14 日 (金) 13:30～16:45 産業科学研究所 SANKEN CReA + WEB (Zoom)	講演① 「有機半導体のためのデータ科学 機械学習を活用する励起子輸送シミュレーション」 京都大学 高等研究院 物質—細胞統合システム拠点 准教授 Packwood Daniel 講演② 「量子ビームとデータ科学で拓く材料構造解析の実際」 株式会社日産アーク テクニカルダイレクター 伊藤孝憲 講演③ 「画像分類モデルの解釈性向上のための明瞭なヒートマップの生成手法」 京都大学大学院情報学研究科通信情報システムコース 准教授 末永幸平 閉会挨拶 大阪大学産業科学研究所 戦略室 特任教授 小倉基次 産業科学研究所 坂本研究室 見学 意見交換会 SANKEN CReA	会場: 27 名 Zoom: 16 名 交流会 22 名 見学会 13 名
117	2025 年度 第 3 回 2025 年 12 月 10 日 (水) 13:00～16:45 産業科学研究所 SANKEN CReA + WEB (Zoom)	「企業 DX を加速する因果 AI の最前線」 開会挨拶 大阪大学産業科学研究所戦略室 特任教授 小倉基次 講演① 「因果 AI への招待- 因果に基づく意思決定-」 大阪大学産業科学研究所 第1研究部門 (情報・量子科学系) 知能推論研究分野 教授 清水昌平 講演② 「製造業を中心とした IoT データのための因果分析の実際」 NTT ドコモビジネス株式会社イノベーションセンターテクノロジー部先端 AI 数理 PJ 担当課長泉谷知範、AI リサーチャー 藤原大悟 講演③ 「データドリブンな意思決定に向けた統計的因果探索技術とその活用事例」 富士通株式会社 人工知能研究所 シニアリサーチマネージャー 高木拓也 閉会挨拶 大阪大学 産業科学研究所戦略室特任教授 小倉基次 産業科学研究所 清水研究室 見学 意見交換会 SANKEN CReA	100 名 会場: 24 名 Zoom: 76 名 交流会 18 名 見学会 13 名
118	2024 年度 第4回 2026 年 3 月 11 日 (水) 13:30～16:45 産業科学研究所 SANKEN CReA + WEB (Zoom)	「産学におけるマテリアル DX の現在」 開会挨拶 大阪大学産業科学研究所戦略室 特任教授 小倉基次 講演① 「分子シミュレーションとマテリアルズ・インフォマティクスを組み合わせた高密度着界面設計技術」 株式会社日立製作所 研究開発グループ 岩崎富生 講演② 「 Materials・Informatics For Industry 」 住友電気工業研究開発本部 DX 研究開発センター グループ長 高桑 達哉 講演③ 「材料 DX を加速するインフォマティクス—強化学習による結晶成長操業自動化とスペクトル超解像を例に—」 名古屋大学未来材料・システム研究所 准教授 原田俊太 閉会挨拶 大阪大学 産業科学研究所戦略室特任教授 小倉基次 産業科学研究所 南谷研究室の紹介 意見交換会 SANKEN CReA	45 名 会場: 22 名 Zoom: 23 名 交流会 17 名 見学会 14 名

(2) 産研ざっくばらんトーク

産研の教員が研究内容を分かりやすく紹介することを通じて、研究や技術についての理解を深めるとともに、参加者とのざっくばらんな会話を通じて交流を深めていただくことを主眼としている。

2025 年 1 月に第 26 回として再開。2025 年度は年 3 回開催した。

第 27 回ざっくばらんトーク

開催日時:2025 年 6 月 27 日(金) 16:00～18:00

場所:大阪富国生命ビル まちラボ A 区画

概要:

話題提供 大阪大学産業科学研究所 准教授 古賀 大尚

「バイオマス資源の革新的利用による持続可能な高機能マテリアルの創出
-エレクトロニクスや医療分野への展開-

参加人数:7 名

第 28 回ざっくばらんトーク

開催日時:2025 年 11 月 7 日(金) 16:00～18:00

場所:大阪富国生命ビル まちラボ A 区画

概要:

話題提供 大阪大学産業科学研究所 准教授 荒木 徹平

「最先端素材から IoT デバイスの創出と産学官民連携エコシステムの構築へ
-医療・防災分野の社会課題解決へ-

参加人数:10 名

第 29 回ざっくばらんトーク

開催日時:2026 年 3 月 9 日(月) 16:00～18:00

場所:大阪富国生命ビル まちラボ A 区画

概要:

話題提供 大阪大学産業科学研究所 准教授 筒井 真楠

「小さな孔(ナノポア)が生む大きな技術 ～発電から AI まで～」

参加人数:6 名

(3) 学術講演会

第 81 回学術講演会を産業科学研究所との共催で開催した。第 10 回ホームカミングデーと併催。

シンポジウムテーマ:「医療のための産業科学」

開催日:11 月 21 日(金)

会 場:産業科学研究所 管理棟1階 講堂

「医療のための産業科学」

<第 10 回ホームカミングデー>

【特別講演】大阪大学大学院医学系研究科長・医学部長

大阪大学大学院生命機能研究科 教授 石井 優

「IN VIVO VERITAS～生体を見て分かる生命現象の時空間組織多様性の解明」

<第 81 回学術講演会>

【学外講演】東京大学大学院理学系研究科 教授 菅 裕明

「特殊ペプチド創薬とネオバイオリジクス創薬」

【学術講演】産業科学研究所 第 1 研究部門 教授 植村 隆文

「フレキシブル電子回路を用いた低ノイズ生体計測システムの開発」

【学術講演】産業科学研究所第 2 研究部門 教授 細貝 知直

「次世代加速器技術の創薬への展開」

【学術講演】産業科学研究所第 3 研究部門 教授 山口 哲志

「1 細胞解析のための光材料化学」

【学術講演】産業科学研究所 ナノテクノロジーセンター 教授 谷口 正輝

「AI ナノポア検査法からウイルス物質工学へ」

ポスターセッション:40 件

(4)産研CTOサロン協議

会議名:第 10 回産研 CTO サロン

日時:2025 年 7 月 9 日(水) 13:00-18:00

場所:TOPPAN ホールディングス本社

出席者:TOPPAN ホールディングス 糸井 健執行役員, 三菱電機岡 徹上席執行役員,
リコー山田 泰史先端技術研究所所長、レゾナック・ホールディングス福島 正人執行役員
最高技術責任者(CTO), TOPPAN ホールディングス戸田 敏貴技術戦略室シニアアドバイザー,
同出町 泰之総合研究所研究戦略室室長, パナソニック ホールディングス松村 浩一技術企画室
オープンイノベーション推進部部長,リコー原坂 和宏技術経営部技術経営センター,
レゾナック・ホールディングス迫 勘治朗研究開発企画部部長, 産研協会藤田正弘理事長,
同塚本建次相談役, 阪大産研黒田俊一所長, 同産研藤塚守教授・副所長, 同産研駒谷和範教授・
副所長, 同産研関野徹教授, 同産研片山祐准教授, 同 SSI 伊藤武志教授、同産研吉岡道雄事務部部
長, 同産研事務部山口澄章課長、産研協会小倉基次専務理事

概 要:糸井執行役員からの TOPPAN ホールディングスのご紹介、施設見学後、CTO サロンとイノベ
ーションハブの現状と課題 及び黒田所長から産業科学研究所の将来構想についての説明後、フリー
ディスカッションを実施、

会議名:第 11 回産研 CTO サロン

[日時] 2025 年 10 月 2 日 13:00-18:00

[場所] 大阪大学 産業科学研究所 講堂, SANKEN CReA

[参加者]

TOPPAN ホールディングス 糸井 健執行役員, 三菱電機岡 徹上席執行役員, リコー山田 泰史
先端技術研究所所長、レゾナック・ホールディングス福島 正人執行役員 最高技術責任者(CTO),
TOPPAN ホールディングス戸田 敏貴技術戦略室シニアアドバイザー,同出町 泰之総合研究所
研究戦略室室長, パナソニック ホールディングス松村 浩一技術企画室オープンイノベーション
推進部部長, リコー原坂 和宏技術経営部技術経営センター, レゾナック・ホールディングス
迫 勘治朗研究開発企画部部長, 産研協会藤田正弘理事長, 同塚本建次相談役,

阪大産研黒田俊一所長，同産研藤塚守教授・副所長，同産研駒谷和範教授・副所長，
同産研関野徹教授，同産研片山祐准教授，同 SSI 伊藤武志教授、同産研吉岡道雄事務部部长，
同産研事務部山口澄章課長、産研協会小倉基次専務理事

概要:今まで見学がなかった研究室の見学を実施し高い評価を得た。黒田所長から産研外部評価委員会での評価結果の説明があり、フリーディスカッションを実施。

会議名:第12回産研 CTO サロン

[日時] 2026 年 3 月 23 日 13:00-18:00

[場所] 株式会社神戸製鋼所 神戸総合技術研究所

[参加者]

神戸製鋼所柴田 耕一朗顧問，パナソニック ホールディングス小川 立夫執行役員 グループ CTO，
株式会社リコー 野水 泰之コーポレート上席執行役員 CTO，レゾナック・ホールディングス福島 正人
執行役員 最高技術責任者(CTO),神戸製鋼所岡崎喜臣 技術開発本部企画管理部長,パナソニック
ホールディングス松村 浩一技術企画室オープンイノベーション推進部部長，リコー原坂 和宏技術経営
部技術経営センター，レゾナック・ホールディングス迫 勘治朗研究開発企画部部長，産研協会藤田正
弘理事長，阪大産研黒田俊一所長，同産研藤塚守教授・副所長，同産研駒谷和範教授・副所長，
同産研関野徹教授，産研協会小倉基次専務理事

概要:神戸製鋼所の産学連携の紹介、KoCoLab の見学の後、黒田所長からの産研の今後の改組取
組み、GISHW 等の取組紹介があり、フリーディスカッションを実施。

会議名:第2回 innovation hub

[日時] 2025 年 4 月 10 日(木) 15:00-17:00(17:00-18:00 は意見交換会) [場所] SANKEN CReA

[参加者] 黒田所長、藤田理事長、塚本相談役、神戸製鋼岡崎部長、パナソニック松村部長、三菱電機
川上グループマネージャー、村上氏、レゾナック石井シニアプロフェッショナル、片山准教授、小倉特任
教授他

「トピック」 第1回 innovation hub の「電解反応による資源化」の更なる深堀り

会議名:第3回 innovation hub (zoom オンライン会議)

[日時] 2025 年 6 月 4 日(水) 13:00-15:00

[参加者] 黒田所長、藤田理事長、塚本相談役、神戸製鋼岡崎部長、パナソニック松村部長、三菱電機
川上グループマネージャー、リコー原坂部長、レゾナック石井シニアプロフェッショナル、片山准教授、小
倉特任教授

「トピック」 イノベーションハブの目的と方向性について議論し、定期的で柔軟な会議スケジュール(例:2
ヶ月ごとまたは月に1回、特定の曜日に)で開催する提案がなされ、以降そのように実施することが決ま
った。

会議名:第4回 innovation hub

[日時] 2025 年8月 26 日(火) 15:00-17:00(17:00-18:00 は意見交換会) [場所] SANKEN CReA

[参加者] 黒田所長、藤田理事長、塚本相談役、神戸製鋼岡崎部長、パナソニック松村部長(online)、三
菱電機小西グループマネージャー、那須マネージャー、川上グループマネージャー(online)、リコー原坂
部長(online)、レゾナック石井シニアプロフェッショナル、荒木准教授、小倉特任教授

[トピック] 荒木准教授から、シート型エレクトロニクス技術の研究開発と応用

会議名:第5回 innovation hub

[日時] 2026 年 2 月 9 日(月) 15:00-18:00(17:00-18:00 は意見交換会) [場所] SANKEN CReA

[参加者] 岡崎喜臣氏(神戸製鋼所)、有賀康博氏(神戸製鋼所)、石井伸晃氏(レゾナック)、永井健治教授、黒田俊一所長、藤田正弘理事長、塚本相談役、小倉基次特任教授 他

[トピック] 永井教授から多剤耐性菌パンデミックに備えるための抗生物質製剤の迅速製造法

・GISHW(Global Initiative for Safety, Health , Well-being)コンソーシアム設立

11月27日の理事会にて、GISHW 大阪万博のレガシーとして、国際標準化活動を推進するにあたり、大阪大学に活動拠点をおくための「GISHW コンソーシアム」を設立することが承認された。世界68ヶ国のメンバーとのグローバル産官学連携を推進していく。

(5)協会ホームページによる情報提供並びに研究所活動の紹介

<https://www.sanken.osaka-u.ac.jp/RAIS/index.html>

テクノサロン開催案内、産研および産研協会関連イベントをホームページにて公開
英文ページを追加した。拡充中。

3. 新産業創造促進事業

(1) 新産業創造研究会

「核酸を標的とした低分子創薬研究会 (DNA 研究会)」(中谷教授、2016~2019 年度)、
「バイオナノフォトニクス新産業創造研究会 (BNP 研究会)」(永井教授、2016~2019 年度)、および「香り・におい・ガスセンサー研究会 (AOSG 研究会)」(黒田教授、2021~22 年度)以降、あらたな新産業創造研究会事業が発足していない。

次年度は、産研戦略室と共にあらたな新産業創造研究会事業の立上げを検討する。

(2) 新産業創造支援事業

①プリンテッド・エレクトロニクス研究会

◆ 担当教員：先進電子デバイス研究分野 関谷毅教授

◆ 会員数：61 社 (2026 年 3 月現在)

新規：2 社 (日産化学(株)、ホシデン(株))

退会：11 社 ((株)スクリーンホールディングス、東洋紡(株)、日昌(株)、三井化学 ICT マテリアル(株)、日米レジン(株)、東レ(株)、(株)タムラ製作所、旭化成(株)、エヌ・イー ケムキ ャット(株)、(株)片岡製作所、アルプスアルパイン(株))

◆ 活動内容：講演と情報交流会 (懇親会)。プリンテッド・エレクトロニクスに関する国内外の最先端技術を分かりやすく紹介する。

◆ 今年度をもって、PE 研究会の「定例講演会の活動」を休止いたします。

理由：技術の産業化に伴う「卒業／発展的解消」

2026 年度以降は、標準化・共同実証・工程共通言語づくりが主戦場。

2025 年度 活動状況：

回	開催日 会場	内容	参加 人数
第1回	2025 年 5 月 23 日(金)	「今回の趣旨説明:最新の PE 技術と応用」 関谷 毅 PE 研究会 代表幹事・大阪大学産業科学研究所 教授 「“PRINT GREEN” が目指す今と未来の PE ご提案」	会場 83 名

	東京会場(東京大学生産技術研究所 S 棟プレゼンテーションルーム)+ハイブリッド開催	藤本 高史 KOMORI CORPORATION 執行役員 PE 事業本部本部長 SERIA CORPORATION 代表取締役社長 「銅系材料によるプリントドエレクトロニクスの新展開」 三成 剛生 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 高分子・バイオ材料研究センター プリントドエレクトロニクスグループ 「立体配線成形技術の開発と応用 (仮)」 鳥井 純一 株式会社フジクラ 主席技師 「分子認識に基づく化学センサとその課題」 南 豪 東京大学 生産技術研究所 准教授 「PE 研究会:今年度の取り組みと次回予告」 関谷毅 PE 研究会 代表幹事 (大阪大学産業科学研究所 教授)	+WEB 参加 106 名 =189 名
第2回	2025 年 8 月 22 日(金) 大阪大学産業科学研究所 管理棟2階 産研 CReA	「今回の趣旨説明:イノベーション創出と PE への展開」 関谷 毅 PE 研究会 代表幹事・大阪大学産業科学研究所 教授 「結晶のイノベーションが拓く半導体産業」 森 勇介 大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報通信工学専攻 教授 「ブレークスルーを生み出せ ～ものづくりにおける思考の転換点～」 城戸 淳二 山形大学未来創造ラボラトリー ディレクター 終身フェロー 「日本と EU の戦略的連携による PE の新展開 — サステナビリティを支える国際共創」 関谷 毅 大阪大学産業科学研究所 教授 産業科学研究所および関谷研究室見学会 「PE 研究会:次回予告」 関谷毅 PE 研究会 代表幹事 (大阪大学産業科学研究所 教授)	会場 33 名 +WEB 参加 53 名 = 86 名
第3回	2025 年 11 月 21 日(金) 大阪会場+オンラインによる ハイブリッド開催	「今回の趣旨説明:Printed Electronics 産業のフロンティア — 政策・市場・技術の最前線 —」 関谷 毅 PE 研究会 代表幹事・大阪大学産業科学研究所 教授 「次期科学技術・イノベーション基本計画と AI for Science (仮)」 永野 智己 国立研究開発法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター 総括ユニットリーダー・フェロー(兼) 文部科学省技術参与 「市場に変革を起こすゲームチェンジャー — XTPL のナノスケール精密技術、日本上陸 —」 福家 敏之 プリントドエレクトロニクス株式会社 代表取締役 「AM 技術による電子デバイスのデジタルファブ리케이션」 富永 亮二郎 株式会社 FUJI 開発センター技術部 AM 応用開発課 課長 「Printed Electronics 国際産業ダイナミクス — スタートアップの挑戦と日本の戦略 —」 関谷 毅 大阪大学産業科学研究所 教授 「PE 研究会:次回予告」(PE 研究会より) 関谷毅 PE 研究会 代表幹事 (大阪大学産業科学研究所 教授)	会場 22 名 +WEB 参加 63 名 = 85 名
第4回	2026 年 1 月 23 日(金) 東京・汐留会場 +オンラインによる ハイブリッド開催	「今回の趣旨説明:Printed Electronics 産業を活性化するアカデミアの取り組み」 関谷 毅 PE 研究会 代表幹事・大阪大学産業科学研究所 教授 「PE 技術を活用したシート型バイオモニタリングシステムの研究開発」 植村 隆文 大阪大学産業科学研究所 先進薄膜機能物性研究分野 教授 「印刷型ソフト触覚センシング技術の進展と AI 解析融合による新展開」 関根 智仁 山形大学 大学院有機材料システム研究科 准教授 「Printed Electronics の発展と PE 研究会からのお知らせ」 関谷 毅 PE 研究会 代表幹事	会場 20 名 +WEB 参加 56 名 = 76 名

②F 3D コンソーシアム : WBG 実装WG

担当教員 : フレキシブル 3D 実装協働研究所 菅沼克昭特任教授

会員数 : 40 社 (2026 年 3 月現在)

新規：3 社（シーマ電子株式会社、三菱ケミカル（株）、
計測エンジニアリングシステム(株)）

退会：2 社（(株) プロテリアル、ヘレウス(株)）

活動内容：ワイド・バンド・ギャップ・半導体（WBG）関連事業等に関する情報発信と WBG に関する基礎研究と技術開発を推進する。2025 年度は 4 回の会合を行った。

回	開催日 会場	内容	参加 人数
2025 年度 第 1 回会合	2025/5/21(水)ハイブリット開催 (Zoom) 産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 講義室(聴講席)	【パワーモジュール実装における接合・材料開発と応用】 1) 月面有人圧ローバーに使用する EEE 部品とパワーデバイスの宇宙転用の課題 JAXA（宇宙航空研究開発機構） 東野 勇氏 2) パワーモジュール用接合材料の最新動向 千住金属工業株式会社 堀江 竜気氏 3) 高信頼性ボンディングワイヤの開発 日鉄マイクロメタル株式会社 江藤 基稀氏 4) Advances of heat dissipation technology and power module manufacturing Korea Institute o 5) 情報交換会	74 名 (内リアル参加 51 名)
2025 年度 第 2 回会合	2025/8/19(水) ハイブリット開催 (Zoom) 産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 講義室(聴講席)	【パワー半導体パッケージングの絶縁技術と実装の最新動向】 1) 「次世代パワー半導体パッケージングの絶縁技術と信頼性評価の最新動向」 大阪大学 F3D 実装協働研究所 特任教授 匹田政幸氏 2) 「パワーモジュール向け接合材に対する無加圧セミシタリング技術の導入」 住友ベークライト株式会社 駒田 拓也氏 3) パネルディスカッション 4) 情報交換会（銀杏クラブ）	64 名 (内リアル参加 30 名)
2025 年度 第 3 回会合	2025/12/11（木） ハイブリット開催 (Zoom) 産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 講義室	【パワー半導体実装材料と低膨張樹脂複合材料の開発動向】 1) 「次世代半導体パッケージ向け【負膨張フィラー】のご紹介」 三菱ケミカル株式会社 アドバンスソリューションズビジネスグループ 半導体本部 インキュベーション部 後工程グループ長 横山 昌弘氏 2) 「パワーデバイス向け Cu 焼結型接合材料の開発」 三井金属株式会社 事業創造本部 AST 事業推進ユニット 紺野 哲氏 3) 自由ディスカッション 司会担当：大阪大学 接合科学研究所 教授 西川 宏氏 株式会社ダイセル 無機複合実装研究所 所長 上 島 稔氏 4) 情報交換会	52 名 (内リアル参加 22 名)

2025 年度 第 4 回会合	2026/3/24(火) ハイブリッド開催 (Zoom) 産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 講義室	【半導体熱変形計測、シミュレーションと電気絶縁特性高度化技術】 1) 画像相関法を用いた変形計測の紹介 株式会社コベルコ科研 技術本部 材料ソリューションセンター 技術部 森野 勝也氏 2) デジタルとリアルから支えるパワーモジュール熱設計シミュレーションの紹介 株式会社先端力学シミュレーション研究所 基盤技術開発室 室長 前澤 祐氏 3) 高耐圧パワーモジュールに向けた誘電率傾斜材料および高電界耐性ナノコンポジットによる絶縁信頼性の向上 名古屋大学 大学院工学研究科 准教授 栗本 宗明氏 4) 自由ディスカッション 5) 情報交換会	49 名 (内リアル参加 27 名)
--------------------	--	--	-----------------------

② F 3 D コンソーシアム：先端半導体パッケージWG

担当教員：フレキシブル 3D 実装協働研究所 菅沼克昭特任教授

会員数：38 社（2026 年 3 月現在）

新規：4 社（日本板硝子（株）、シーマ電子（株）、アイレルテクノロジー（株）、計測エンジニアリングシステム（株））

退会：3 社（パナソニック インダストリー（株）、（株）電子技研、ローム（株））

活動内容：先端パワー半導体及び高密度 3D 実装半導体の研究開発に関する情報発信、さらには各種の基礎研究と技術開発を推進する。年 4 回の定例研究会を行う。

2025 年度 活動状況：

回	開催日 会場	内容	参加 人数
第 1 回	2025/4/25(金) ハイブリッド開催 (Zoom) 産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 117 講義室	講演 1 「月面有人圧ローバーに使用する EEE 部品の検討状況」 JAXA(宇宙航空研究開発機構) 有人部門 有人システム安全・ミッション保証室 主任研究開発員 東野 勇氏 講演 2 「テラヘルツインターコネクの動向」 大阪大学名誉教授、東京大学大学院理学系研究科特任研究員 永妻 忠夫氏 講演 3 「チップレットで拓くヘテロジニアスインテグレーションの世界とシーメンスのソリューションバリュー」 シーメンス EDA ジャパン株式会社 技術本部 Calibre プロダクト アプリケーションエンジニア 大谷 一幸氏 営業本部 アカウントテクノロジーマネージャー 近藤 靖氏 新規入会会員の自己紹介 講演者を交えた意見交換会	計 67 名 (内訳) 現地参加 42 名、 オンライン参加者 25 名
第 2 回	2025/6/27(金) ハイブリッド開催 (Zoom)	講演 1 「米国半導体戦略動向 ～チップス法、インテル、TSMC アリゾナ…～」	計 54 名 (内訳)

	産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 117 講義室	AZ Supply Chain Solutions (AZ サプライチェーン ソリューションズ) オーナー 亀和田忠司氏 講演2「ホームサービスロボットの最新動向と異種混合レザバーチップの可能性」 国立大学法人 九州工業大学 大学院 生命体工学研究科人間知能システム工学専攻 教授 ニューロモルフィック AI ハードウェア研究センター副センター長 田向 権氏 講演3「次世代半導体パッケージ向け各種材料レーザ加工について及びビアメカニクスレーザ加工機のご紹介」 ビアメカニクス株式会社 レーザ設計本部 事業開発部 部長 伊藤 靖氏 講演者を交えた意見交換会	現地参加 34 名, オンライン参加者 20 名
第 3 回	2025/8/22(金) ハイブリッド開催 (Zoom) 産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 117 講義室	講演1「生成 AI とチップレット時代における少量多品種対応の技術戦略」 熊本大学 卓越教授 若林秀樹氏 講演2「フレキシブルエレクトロニクスによる生体計測技術」 大阪大学産業科学研究所 准教授 植村隆文氏 講演3「川崎重工業ロボット事業における AI 活用への取組」 川崎重工業株式会社 精密機械・ロボットカンパニー ロボットディビジョン 技術総括部 制御開発部 部長 田頭 毅氏 講演者を交えた意見交換会	計 40 名 (内訳) 現地参加 26 名, オンライン参加者 14 名
第 4 回	2025/11/26(水) ハイブリッド開催 (Zoom) 産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 117 講義室	講演1「AI 時代のチップレットインターコネクト技術」 日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所 セミコンダクターチップレット インターコネクト 部長 堀部晃啓氏 講演2「先進パッケージ製品開発における製造課題への取組ーモデルと材料情報の利活用の可能性」 アンシス・ジャパン 株式会社 Director Application Engineering - N&ET Pre-Sales Support 坪井一正氏 講演3「エネルギーの場、コンピューターのカタチ」 大阪大学大学院情報科学研究科 教授 三浦典之氏 講演者を交えた意見交換会	計 52 名 (内訳) 現地参加 33 名, オンライン参加者 19 名

③次世代エッジ AI 半導体 WG

担当教員：フレキシブル 3D 実装協働研究所 菅沼克昭特任教授

会員数：12 社 (2026 年 3 月現在)

新規：12 社

(AGC 株式会社、ウシオ電機株式会社、エスベック株式会社、サンエレクトロニクス株式会社、シャープ株式会社、タツモ株式会社、ヤマハロボティクス株式会社、株式会社ディスコ、株式会社図研、住友ベークライト株式会社、川崎重工業株式会社、日本板硝子株式会社、株式会社ダイセル、ヤマト科学株式会社、奥野製薬工業株式会社)

活動内容：車載半導体を含む次世代エッジ AI 半導体パッケージング技術を対象とした F3D 研究所と産業界の共同研究提案をまとめ、文部科学省等へ申請することを目的とする。また、その共同研究を実施するコンソーシアムの準備組織を形成することを目的とする。

⇒JST 大型プロジェクト「次世代エッジ AI 半導体」の申請が不採択となったため次年度は一旦休会とし、次の活動内容を検討する。

2025 年度 活動状況：

回	開催日 会場	内容	参加 人数
第 1 回	2025/4/23(金) オンライン開催 (Zoom)	1) 開会挨拶 (菅沼先生) 2) 目的と運営 (山中先生) 3) 研究テーマと現状・今後 (菅沼先生) 4) 今後の予定 (山中先生)	計 28 名
第 2 回	2025/5/22(金) ハイブリット開催 (Zoom) 産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 117 講義室	1) 挨拶と進捗状況等について (菅沼先生) 2) 企業と先生方の自己紹介 3) 今後の予定 (山中先生) 4) 意見交換会	計 37 名 (内訳) 現地参加 29 名, オンライン参加 8 名
第 3 回	2025/6/20(金) 東京ビッグサイト(東京 国際展示場)609 会議 室	1) 研究開発の目標とマイルストーン (菅沼先生) 2) 各分野の先生方からの発表と議論 3) 今後の運営について要望等(山中先生)	計 44 名
第 4 回	2025/9/29(水) ハイブリット開催 (Zoom) 産業科学研究所 インキュベーション棟 1 階 117 講義室	1) 挨拶と申請内容について(菅沼先生) 2) 各グループ/サブグループリーダーから研究開発内容の紹介と Q&A 3) 今後の予定(山中先生)	計 55 名 (内訳) 現地参加 25 名, オンライン参加 30 名
第 5 回	2026/1/26 (月) オンライン開催 (Zoom)	1) 今後の研究動向と外部連携について 2) 次年度の運営体制および会費の取り扱いについて(菅沼先生)	計 20 名

(3) 企業リサーチパーク運営支援

①利用企業の獲得活動の支援を行った。

＜企業リサーチパーク利用状況（2026 年 3 月現在）＞

利用率＝ $2836 \text{ m}^2 / 2988 \text{ m}^2 = 95(100)\%$ 企業数＝14 社 （2025 年度）

②企業リサーチパーク交流会支援 2025 年度は実施なし

4. 後援事業

以下の事業について後援、協賛、共催を行った。

① 大阪大学「月面都市開発研究センター」開設記念シンポジウム（後援）

【1】主催者：大阪大学産業科学研究所／大阪大学接合科学研究所／大阪大学工学研究科

【2】会期： 2025 年 7 月 30 日(水)

【3】開催場所：産業科学研究所 管理棟 1 階 講堂

② 人材育成事業「第 2 回体系的に学ぶ人工知能 WEB 講座」（後援）

【1】主催者：一般社団法人データビリティコンソーシアム

【2】会期： 2025 年 7 月 5 日 ～9 月 20 日

【3】開催場所：オンライン開催

③ 兵庫県マテリアルズ・インフォマティクス講演会（第 14 回）（後援）

【1】主催：兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構

共催：兵庫県マテリアルズ・インフォマティクス研究会、

【2】会期：2025 年 8 月 25 日(月)

【3】開催場所：オンライン開催

5. 会 議

（1）理事会

第 16 期第 1 回理事会

開催日：2025 年 5 月 26 日(月)

以下の決議事項の承認を行った。

（決議事項）

（第 1 号議案）第 16 期の事業計画（案）及び予算（案）について

詳細は、「第 16 期第 1 回理事会議事録」に記載。

第 16 期第 2 回理事会

開催日： 2025 年 11 月 27 日(木)

場 所： 大阪大学産業科学研究所 管理棟 2F 中会議室

（審議事項）

（第 1 号議案）G I S HWコンソーシアムについて

(報告・協議事項)
産研協会 90 周年記念誌について
詳細は、「第 16 期第 2 回理事会議事録」に記載。

第 16 期第 3 回理事会

開催日： 2026 年 3 月 17 日(火)
場 所： 大阪大学産業科学研究所 管理棟 2F 中会議室
(審議事項)

(第 1 号議案) 第 17 期の事業計画 (案) 及び予算 (案) について
(第 2 号議案) 時間給改訂について

(報告・協議事項)
(1) 第 16 期の事業および決算の見通し
(2) 役員名簿と新役員体制案について
(3) 役員会スケジュールについて
(4) G I S H Wコンソーシアムについて
(5) テクノサロン・C T Oサロンについて

第 16 期第 4 回理事会

開催日： 2026 年 3 月 26 日(木) (決議があったものとみなされた日)
場 所： メール審議
(審議事項)

(第 1 号議案) 第 17 期の事業計画 (案) 及び予算 (案) について

第 16 期第 5 回理事会

開催日： 2026 年 5 月 8 日(金) 予定
場 所： 大阪大学産業科学研究所 管理棟 2F 中会議室
(審議事項)

(第 1 号議案) 第 16 期の事業報告及び本決算について

(報告・協議事項)
(1) 理事候補の選任の件

(2) 評議員会

第 16 期第 1 回評議員会

実施日： 2025 年 5 月 26 日(月)
以下の報告事項の確認を行った。

(報告事項)
第 15 期事業計画及び予算について
今年度スケジュール、役員体制等について

詳細は、「第 16 期第 1 回 評議員会議事録」に記載。

第16期第2回評議員会

実施日：2026年5月8日(金) 予定

(審議事項)

- ・第16期本決算について
- ・理事、監事、評議員の選任について

(3) 監事会

開催日：2026年4月27日(月)

場 所：楠本会館 産研協会事務所

第16期の業務および財産の状況について監査を実施した。

詳細は、「監査報告書」に記載。

(4) 評議員選定委員会

開催日：2026年4月8日(水) (決議があったものとみなされた日)

辞任に伴う交代評議員(1名)の選任を行った。

詳細は、「みなし決議に関する評議員選任委員会議事録」に記載。

6. 協会会員の増減

会員数：法人41社、ベンチャー2社 個人3名 (2023年3月現在)

会員数：法人30社、ベンチャー2社 個人2名 (2024年3月現在)

会員数：法人27社、ベンチャー2社 個人3名 (2025年3月現在)

会員数：法人25社、ベンチャー2社 個人3名 (2026年3月現在)

新規：0社

退会：2社 (進工業(株)、日本ピラー工業(株))

＊) 退会規程：会員は前年度末までに書面による退会申出がない限り自動継続となる。

以上